

機械器具 30 結紮器及び縫合器
 一般医療機器 手術用創部クリップ JMDNコード: 38144000
 販売名 まきづめワイヤー

【禁忌・禁止】

以下の症状、疾患を有する方。

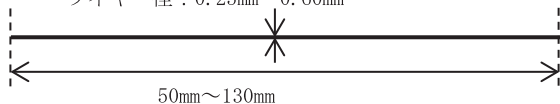
- ・本品の原材料に過敏症又はアレルギーのある方。
- ・重篤な糖尿病や重度の血行障害のある方。
- ・使用する爪に感染症の症状がある方。
- ・変形した製品は再使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

<形状・構造>

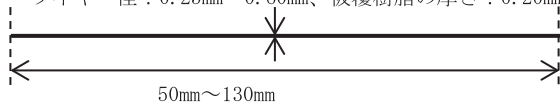
1. 被覆樹脂なしタイプ

ワイヤー径: 0.25mm~0.60mm



2. 被覆樹脂ありタイプ

ワイヤー径: 0.25mm~0.60mm、被覆樹脂の厚さ: 0.20mm



<原材料>

1. 被覆樹脂なしタイプ

ワイヤー: 形状記憶合金 (チタン・ニッケル合金)

2. 被覆樹脂ありタイプ

ワイヤー: 形状記憶合金 (チタン・ニッケル合金)

被覆樹脂: フッ素樹脂

<原理>

本品は湾曲変形した爪の自由縁両外側端にあけた小孔に通して爪を反湾曲方向に挙上保持し固定させる形状記憶合金製のワイヤー器具である。被覆樹脂ありタイプは、爪からの脱落や金属アレルギーを防ぐことができる。

【使用目的又は効果】

本品は湾曲変形した爪の自由縁両外側端にあけた小孔に通して爪を反湾曲方向に挙上保持し固定させることを目的とする。

【使用方法等】

1. 湾曲変形した爪の自由縁の両外側に錐等で小孔をあける。
2. 小孔にワイヤーを通し、爪からはみださないように切断する。
3. ワイヤーが爪から脱落しないように爪にあけた穴周辺を爪用接着剤で固定する。(被覆樹脂ありタイプでも推奨)

【使用上の注意】

1. 被覆樹脂なしタイプを使用する場合、金属アレルギーの疑いのある場合には、使用前にアレルギー検査を行ってください。
2. 爪縁が急角度に湾曲している爪を矯正するには、ワイヤーを通す穴を湾曲部に近づけます。
3. 90度以上巻いている爪は、矯正が90度に立った時に、一時的に痛みが増すことがあります。爪の角に綿をはさんで、爪との間に隙間を作ってください。
4. 矯正中の指が圧迫されるような靴等を履かないでください。
5. 少し過矯正になるまでワイヤーをお使いになることをお勧めします。
6. 爪が硬い場合には尿素軟膏を爪の表面に塗ると柔らかくなります。
7. 矯正効果が出てくると、ワイヤーは爪縁部よりはみ出し、隣接する指を傷つける可能性があります。爪縁部よりはみだしたワイヤーの切断、又は隣接する指をテーピングなどで保護することをお勧めします。
8. ワイヤーを切る時に、切れ端が飛び易く、また人に刺さると危険ですから注意して取り扱ってください。

【保管方法及び有効期間等】

室温で清潔な場所で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

滅菌が必要になった場合、施設で定める適切な滅菌条件に従って高圧蒸気滅菌またはエチレンオキシドガス滅菌を行ったうえで使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: JPS株式会社

電話番号: 03-5992-0760